

【案件概要】

カプチョルワ県トゥンボボイ保健センターIIにおける一般病棟建設計画

1. 計画の概要

被供与団体	トゥンボボイ保健センターII
供与額	75,112米ドル
署名者	ムワシャン・ジョフレ・ニョキ(保健センター長)
計画名	カプチョルワ県トゥンボボイ保健センターIIにおける一般病棟建設計画
実施地	カプチョルワ県カプタニャ準郡(ウガンダ東部)
供与内容	一般病棟(貯水タンク付), トイレ棟, ソーラー発電システム, 家具(ベッド・マットレス),
贈与契約署名日	2017年1月17日

ウガンダ東部カプチョルワ県に所在するトゥンボボイ保健センターIIは、1990年に設立されたカプタニャ準郡唯一の医療施設です。現在は人口約28,600人を包括し、隣接する他県から患者も受け入れ医療サービスを行っています。現在、同保健センターには既存の一般外来診療所があるのみですが、症状が重い患者の場合には保健センターにとどめ治療を行う必要があるため患者は床やベランダで寝ている状態です。また、同保健センターの患者数は年々増加するとともに、同準郡の出産件数も増加しています。本計画では、一般病棟及びトイレ棟が建設され、ベッド18床(マットレス含む)、ソーラー発電システム及び貯水タンクが整備されることにより、一般外来診療で入院を必要とする1日約18人の患者を受け入れることが可能となります。また、地域住民年間約8,000人の医療サービス改善に貢献します。

2. 贈与契約署名式

2017年1月17日、在ウガンダ日本国大使館において、亀田和明大使とムワシャン・ジョフレ・ニョキ保健センター長の間で贈与契約が署名されました。[プレスリリース\(英語\)](#)

